

伝説のバンドマンズイッパ

きやくほん・井上悠介

とうじょうじんぶつ

ケーシー／ギターリスト（しゅじんこう）

クリス／ボーカル

ステファニー／ドラム

マクドナルド／キーボード

だい1わ

すぶたい。

ぶたいじょうにケーシー。サス。

ナレ「それは、まだセミがあつくるしくなっていた、とあるなつの日のことだった」

音…セミのなきごえ。

ナレ「かれのなまえはケーシー。だいがく・しゅうしよくをけつてがけつぷちのこうこう
三ねんせいだ。コツコツバイトをしたためたお金で買ったこの、あいぼうのギター
と共におれはミュージシャンになる！ そう心にきめてこのまちにやってきました」

ナレ「とは言っても、かれはまだバンドもくんでいない。とほうにくれるばかりである」

ニルヴァーナのようなきよくがきこえてくる。

ケーシー「ん？ この音は？」

かみて おくがわで ゆっくりあかりがつく。

もり上がるかんしゅうたちの中、マイクをもっているクリスがいる。

ろじょうライブをしていたのだ。

クリス 「♪♪♪ (口パクでも可)」

ケーシー「はうう！ なんてうた声だ！ のうずにビンビン来るぞ……。こんな

たいけんははじめてだ！」

クリスがうたいおわる。

かんしゅう「フォオオオオオ！」

まんぞくげなクリス。

ケーシー「スビマセン!!」

どよめくかんしゅう。

クリス「なんだ？ おれになんのようだ」

ケーシー「あなたのうたごえはまさにでんせつ！ のうずにきました。ぼくといっしょにバンドをくんでくれませんか!？」

クリス「・・・ふ。おれもなめられたもんだな。だれがおまえみたいなわかぞうと。

ウツツ！」

クリスのひとみにケーシーのギターがうつる。

クリス「・・・きさま、そのギター・・・どこで手に入れた」

ケーシー「あ、これですか？ これはぼくがお金をためて、じっかのきんじよのリサイクルショップで買ったものですけど・・・」

クリス「リサイクルショップ・・・。(かんしゅうにむかって) わるい。みんな。今日はおひらきだ。いえにかえってたらふくオートミールでもくってくれ」

おもいおもいのことを口にかえっていくかんしゅうたち。

クリス「さつきはわるかったな。なにに？ おれとバンドをくみたいて？」

ケーシー「はい！ あなたとなら、ぜったいにせかいがふるえるおんがくを生み出せる

じしんがあります」

クリス「おまえ、いい目をしているな。分かった。おれのなまえはクリスだ。

よろしくな」

ケーシー「はわあ！ ありがとうございます」

クリス「おまえ、なまえはなんて言うんだ？」

ケーシー「ぼくは、ケーシーと言います！」

クリス「ケーシーか。ださいな。今日からおまえはアルバだ」

ケーシー「・・・アルバ！」

クリス「あと、今きているふくもぜんぶすてろ。おれがほんとうのファッションってやつをおしえてやる」

アルバ「あ、ありがとうございます！（ふくをぬぎはじめる）」

クリス「あ、今はぬがなくていい。いえにかえってからすててくれ」

アルバ「はい！ 分かりました！」

クリス「・・・しかし、ギターとボーカルだけじゃバンドはできないだろ。ほかはどうするんだ？」

アルバ「じつはまだ、なにもきまってなくて・・・」

クリス「そうか。ではアルバに一つ、このまちのバンドマンかいわいで言いつたえられて
いるうわさをおしえてやろう」

アルバ「バンドマンかいわいで言いつたえられる、うわさ・・・」

クリス「ああ。このまちにはな、でんせつのドラマーとでんせつのキーボードプレイヤー
とよばれる人がいるっていううわさだ」

アルバ「でんせつのドラマーと、でんせつのキーボードプレイヤー・・・」

クリス「もしほんとうにおまえがでんせつになりたいたんだったら、その二人をつれてこい。
いいか？ これはおまえにかせられたミッションだ」

アルバ「・・・ミッション」

クリス「ああ・・・ミッション」

かっこいいおんがくがながれる。

ナレ「こうしてかれ、ケーシーあらためアルバムは、せかいをしんかんさせるおんがくをつくるために、このこおるにくるうとかいてとうきょう！ このとうきょうででんせつのドラマーとでんせつのキーボードプレイヤーをさがすこととなったのだ！」

かっこいいおんがくがとまる。

クリス「あ、そうだ」

アルバ「なんだいクリス」

クリス「そのギターなんだが、これをつけてみてくれないか」

アルバ「なんですか？ これ」

クリス「これをこうしてこうすると、ほら。こうなった」

アルバ「はい」

クリス「ここをこうすることで、ギターからかなでられる音によりふかみが出て、きくものすべてのじしょうこつをふるわせるんだ」

アルバ「じしょうこつですか？」

クリス「ああ。じしょうこつは三つある。ツチ・キヌタ・アブリだ」

アルバ「ありがとうございます！ すごい！ ギターがパワーアップしたぞ！」

かっこいいおんがくがながれる。あんでん。

だい一わ・かん